

(様式1)

校番	高8
----	----

平成27年7月21日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立美鈴が丘高等学校

校長名 小林 俊文

平成28年度使用高等学校用教科用図書選定手順（報告）

月日（曜日）	選定手順の内容
6月8日（月）	・平成28年度使用高等学校用教科用図書採択事務説明会に出席する。
6月16日（火）	・校長は校内における平成28年度使用教科用図書選定に係る事務の推進を行うため「平成28年度使用教科用図書選定委員会」を組織する。
	・調査員を任命する。
6月16日（火）	・選定委員会において、教科用図書選定が公正かつ適正に行われるよう協議し、調査の観点及び視点を決定する。
6月16日（火）	・選定委員会は、調査員に教科用図書を調査する観点及び視点を示す。
6月16日（火）～	・調査員は選定委員会の依頼に基づき、教科書目録に記載されている教科用図書について、調査研究を行う。
7月10日（金）	・調査員は調査結果を選定委員に報告する。
7月17日（金）	・選定委員会を開催し、平成28年度使用教科用図書について審議し、その結果を校長に答申する。
7月17日（金）	・校長は、選定委員会からの答申に基づき、平成28年度使用教科用図書申請書を作成する。
7月21日（火）	・校長は、広島市教育委員会へ、平成28年度使用教科用図書申請書を提出する。

(様式2)

校番	高8
----	----

平成27年7月21日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立美鈴が丘高等学校

校長名 小林 俊文

平成28年度使用高等学校用教科用図書選定資料(報告)

1 学校の特色

佐伯区美鈴が丘団地の中に位置する全日制普通科高校で、1学年6クラス、2・3学年7クラス計20クラスの中規模校である。魅力ある高校づくりを目指し、少人数・習熟度別授業、中高連携、勉強合宿など多方面において積極的な取り組みを行っている。新しい教育の推進に基づいて、各高校の様々な特色づくりが展開され、本校も平成13年から「国際理数コース」を設置し、自ら学び自ら考える力を育成することを目的に、少人数授業や特色ある教育課程や課外活動を用意し、生徒が興味・関心を持って活動できるような教育内容となるよう努め、一定の成果を得た。しかし、平成24年度から始まる探究活動・課題研究に特色を持つ新教育課程への移行に伴い、「国際理数コース」の役割は果たしたと判断し、平成23年度入学生を最後に発展的解消の運びとなった。

また、本校では、学習をはじめ、体育的、文化的活動も活発な生き生きとした学校づくり、規律ある生活態度や自主的精神を身につけること、進路指導に重点をおくことを教育目標に掲げている。部活動やボランティア活動なども活発である。進路指導においても生徒の希望する進路の実現に向けて進路ガイダンスを実施するなど学校全体として取り組み、着実に進路実績を伸ばしている。

2 生徒の実態

佐伯区の小さい団地の中にあるという地域性から、地元出身の生徒が多く、在校生の多くが佐伯区および西区在住である。地元地域以外からは、本校の教育方針に魅力を感じて入学を希望する生徒以外にも、部活動を目的に本校を希望する生徒もいる。生徒の学力層は幅広く、難関大学を目指す生徒から平均的学力の生徒まで多岐にわたる。生徒は、基礎から発展まで幅広い学力を身につけることを希望している。ほとんどの生徒が進学を希望し、就職する生徒は例年数名である。毎年、30人前後が国公立大学に進学し、広島市内の私立大学・短大への進学者が最も多い。素直な生徒が多く礼儀正しい生活態度が身につけており、挨拶などもよくできる。学習に対する向上心を持ち、部活動やボランティア活動などにも熱心に取り組む。学校全体の雰囲気は明るく活気がある。

3 調査の観点及び視点

	観点	視点
①	基礎基本の定着	○単元の目標及びまとめの示し方 ○言葉の特徴やきまりに関する事項の扱い方 ○伝統と文化に関する内容の記述
②	学習方法の工夫	○問題解決的な学習を実施するための工夫 ○興味・関心を高めるための工夫
③	内容の構成・配列・分量	○年間の学習内容の見通しのもとせ方 ○単元や資料等の配列 ○系統性と反復性の工夫
④	内容の表現・表記	○挿絵・写真等の活用 ○巻末資料の示し方 ○配色や文字の大きさ等の工夫
⑤	言語活動の充実	○学校図書館機能の活用 ○ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫

校番	高8
----	----

広島市教育長様
 (学校教育部指導第二課)

平成27年7月21日

学校名 広島市立美鈴が丘高等学校

校長名 小林 俊文

平成28年度使用高等学校教科用図書申請書(その1)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価							選定	選定の理由	
						①	②	③	④	⑤	⑥	⑦			
1	国語	国語総合	17 教出	国総 309	国語総合	◎	◎	○	○	◎	/	/	◎	選定	現代文は、評論、随筆、小説、詩ともに問題解決的な学習に適した作品が掲載されている。古文・漢文は言語活動の充実による思考力・判断力・表現力の育成を図ることができ作品が多い。
			50 大修館	国総 313	精選国語総合	◎	○	○	○	○	/	/	○		
2	国語	現代文B	15 三省堂	現B 304	精選現代文B	◎	◎	◎	◎	○	/	/	◎	選定	評論、小説ともに、厳選された教材がバランスよく採用され、生徒の知的好奇心を十分に刺激するものである。「現代評論を読むために」等は、通常の教材より高度であるが、小論文学習のきっかけとなり、生徒の興味・関心を高めるものである。
			50 大修館	現B 310	精選現代文B	◎	○	○	◎	○	/	/	○		
2	国語	古典B	183 第一	古B 324	高等学校 標準古典B	◎	◎	◎	◎	○	/	/	◎	選定	13箇所ある「コラム」がどれも興味深く、生徒が楽しく学習できる工夫がなされている。これまでにの古典の学習にあまり興味を感じていなかった生徒たちも、自然に古典の世界へ誘われる内容である。
			15 三省堂	古B 306	精選古典B	◎	○	○	◎	○	/	/	○		
③	国語	現代文B	50 大修館	現B 310	精選現代文B	◎	○	◎	◎	○	/	/	◎	選定	読解を深化させることのできる教材を多く配列している。近年の大学入試に頻出する評論家たちの作品や、オーストリアの芸術家などが収録されており、バランスのとれた作品選択が図られている。
			183 第一	古B 324	高等学校 標準古典B	◎	◎	◎	◎	○	/	/	○		
③	国語	古典B	183 第一	世A 309	高等学校 世界史A	◎	◎	○	○	◎	/	/	◎	選定	古文・漢文ともに定番の教材を多く配し、広く古典常識を身につけるのに適している。生徒たちが2年次に学んだ知識をさらに深め、古典文学により親しみを感ずられる作品が採用されている。
			81 山川	世A 307	現代の世界史	◎	◎	○	○	○	/	/	○		
2	地理歴史	世界史A	183 第一	世A 309	高等学校 世界史A	◎	◎	○	○	◎	/	/	◎	選定	1年間で世界の歴史を学習するために内容が簡潔にまとめられており、ねらいに応じた言語活動を設定した学習活動が計画しやすい。

記入上の注意

- 1 教科・科目順とすること。
- 2 発行の番号・略称、教科書の記号・番号は教科書目録によること。
- 3 すでに使用して次年度も引き続き使用する教科書(生徒が購入しないもの)は学年欄の数字を○で囲んで示すこと。
- 4 教科書の調査の観点に従って評価し、選定した教科書について理由を記述すること。

学校名 広島市立美鈴が丘高等学校

校長名 小林 俊文

平成28年度使用高等学校用教科用図書申請書(その2)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価							選定	選定の理由
						①	②	③	④	⑤	⑥	⑦		
2	地理歴史	世界史B	81 山川	世B 304	詳説世界史	◎	○	◎	◎	○	/	/	選定	内容が詳細でありながら文章は簡潔で分かりやすくまとまっております。地図や写真も適切に活用してある。
			2 東書	世B 301	世界史B	○	◎	○	○	○	/	/		
③	地理歴史	世界史研究	81 山川	世B 304	詳説世界史	◎	○	◎	◎	○	/	/	選定	2年次に学習した内容を踏まえ、近代へと複雑化する世界を構造的に把握するには最適な内容の充実度もつ。生徒の希望進路実現に直結した学習が可能である。
			81 山川	日B 301	詳説日本史	◎	○	◎	◎	○	/	/	選定	
2	地理歴史	日本史B	81 山川	日B 301	詳説日本史	◎	○	◎	◎	○	/	/	選定	基礎的事項と発展的な内容の教材が工夫されて配列されている。また、図版などの資料が過不足なく配置されている。
			2 東書	日B 303	新選日本史B	◎	○	○	◎	○	/	/		
③	地理歴史	日本史研究	81 山川	日B 301	詳説日本史	◎	○	◎	◎	○	/	/	選定	基礎的事項と発展的な内容の教材が工夫されて配列されている。また、図版などの資料が過不足なく配置されている。
			46 帝国	地B 301	新詳地理B	◎	◎	○	◎	○	/	/	選定	
2	地理歴史	地理B	130 二宮	地B 302	新編 詳解地理B	○	◎	△	◎	○	/	/		世界の各地域が見やすく表現されている。また、各地域の一般図と隣接して必要な主題図を掲載し、授業を進行しやすい配列になっている。
			46 帝国	地図 302	新詳高等地図	◎	○	◎	◎	○	/	/	選定	
2	地理歴史	地理B	130 二宮	地図 304	高等地図帳	◎	○	○	◎	○	/	/		

記入上の注意

- 1 教科・科目順とすること。
- 2 発行の番号・略称、教科書の記号・番号は教科書目録によること。
- 3 すでに使用して次年度も引き続き使用する教科書(生徒が購入しないもの)は学年欄の数字を○で囲んで示すこと。
- 4 教科書の調査の観点に従って評価し、選定した教科書について理由を記述すること。

(様式 3)

校番 高 8

広島市教育長様
(学校教育指導第二課)

平成27年7月21日

学校名 広島市立美鈴が丘高等学校

校長名 小林 俊文

平成28年度使用高等学校用教科用図書申請書 (その3)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価							選定	選定の理由
						①	②	③	④	⑤	⑥	⑦		
③	地理歴史	地理B	46 帝国	地B 301	新詳地理B	◎	◎	○	◎	○	△	△	選定	基本的事項がわかりやすく整理されている。また、用語解説やチェック、リード欄を設けており、基礎学力を身に付けるために有益である。
			46 帝国	地図 302	新詳高等地図	◎	○	◎	◎	○	△	△	選定	世界の各地域が見やすく表現されている。また、各地域の一般図と隣接して必要な主題図を掲載し、授業を進行しやすい配列になっている。
③	地理歴史	地理研究	46 帝国	地B 301	新詳地理B	◎	◎	○	◎	○	△	△	選定	基本的事項がわかりやすく整理されている。また、用語解説やチェック、リード欄を設けており、基礎学力を身に付けるために有益である。
			46 帝国	地図 302	新詳高等地図	◎	○	◎	◎	○	△	△	選定	世界の各地域が見やすく表現されている。また、各地域の一般図と隣接して必要な主題図を掲載し、授業を進行しやすい配列になっている。
1	公民	現代社会	183 第一	現社 311	高等学校 現代社会	◎	○	◎	◎	○	△	△	選定	図などをを用いて視覚的な工夫がされており、また、平易な文章で記述されているため、基礎的事項が理解しやすい。1学年で取り組むのに適している。
			35 清水	現社 306	高等学校 新現代社会 最新版	○	○	◎	◎	○	△	△	選定	詳しい内容が盛り込まれていながら平易な言葉でわかりやすく記述されており、偏理の基礎を学習するのに使いやすいものになっている。
3	公民	倫理	7 実教	倫理 301	高校倫理	◎	◎	◎	◎	○	△	△	選定	
			35 清水	倫理 302	高等学校 新倫理 最新版	○	◎	◎	◎	○	△	△	選定	

記入上の注意

- 1 教科・科目順とすること。
- 2 発行の番号・略称、教科書の記号・番号は教科書目録によること。
- 3 すでに使用して次年度も引き続き使用する教科書（生徒が購入しないもの）は学年欄の数字を○で囲んで示すこと。
- 4 教科書の調査の観点に従って評価し、選定した教科書について理由を記述すること。

校番 高8

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

平成27年7月21日

学校名 広島市立美鈴が丘高等学校

校長名 小林 俊文

平成28年度使用高等学校教科用図書申請書(その4)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価							選定	選定の理由
						①	②	③	④	⑤	⑥	⑦		
3	公民	政治・経済	183 第一	政経 301	高等学校 政治・経済	◎	○	◎	◎	○	/	/	選定	詳しい内容が盛り込まれているが、図を活用してわかりやすく示している。文章も平易であり、本校生徒の実態に適している。
			7 実教	政経 303	高等学校 政治・経済	◎	○	◎	◎	○	/	/	選定	
1	数学	数学 I	104 数研	数 I 311	高等学校 数学 I	◎	◎	○	◎	○	/	/	選定	発展的・問題解決的な学習が可能だが取り扱われている。適切な練習問題が多くが設定されており、生徒の意欲を高めるための工夫がなされている。
			104 数研	数 I 312	新編 数学 I	◎	○	○	◎	○	/	/	選定	
1	数学	数学 A	104 数研	数 A 311	高等学校 数学 A	◎	◎	○	◎	○	/	/	選定	発展的・問題解決的な学習が可能だが取り扱われている。適切な練習問題が多くが設定されており、生徒の意欲を高めるための工夫がなされている。
			104 数研	数 A 312	新編 数学 A	◎	○	○	◎	○	/	/	選定	
2	数学	数学 II	104 数研	数 II 310	高等学校 数学 II	◎	◎	◎	○	◎	/	/	選定	系統性と反復性の工夫がされているとともに、内容の難易度及び設問の分量が本校生徒の実態に適している。
			104 数研	数 II 311	新編 数学 II	◎	○	○	○	◎	/	/	選定	
2	数学	数学 B	104 数研	数 B 310	高等学校 数学 B	◎	◎	◎	○	◎	/	/	選定	系統性と反復性の工夫がされているとともに、内容の難易度及び設問の分量が本校生徒の実態に適している。
			104 数研	数 B 311	新編 数学 B	◎	○	○	○	◎	/	/	選定	
3	数学	数学 III	104 数研	数 III 310	新編 数学 III	◎	○	○	◎	○	/	/	選定	図やグラフを効果的に組み入れた説明はわかりやすい。本校の生徒にとって、基礎基本の定着のために適切な内容である。
			2 東書	数 III 301	数学 III	○	○	○	○	○	/	/	選定	

記入上の注意

- 1 教科・科目順とすること。
- 2 発行の番号・略称、教科書の記号・番号は教科書目録によること。
- 3 すでに使用して次年度も引き続き使用する教科書(生徒が購入しないもの)は学年欄の数字を○で囲んで示すこと。
- 4 教科書の調査の観点に従って評価し、選定した教科書について理由を記述すること。

平成28年度使用高等学校用教科用図書申請書(その5)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価							選定	選定の理由
						①	②	③	④	⑤	⑥	⑦		
③	数学	発展数学	104 数研	数Ⅱ 311	新編 数学Ⅱ	◎	○	○	◎	○	/	/	選定	基礎的な学力を身に付けるための例題など、全般的に内容が充実している。色分け、枠囲いなどを用いて生徒が学習しやすくなるような工夫がしてある。
			104 数研	数Ⅰ 312	新編 数学Ⅰ	◎	○	○	◎	○	/	/	選定	公式などを視覚的にとらえ理解しやすいように工夫されている。不等式の意味や使い方などが丁寧に説明されており、基礎基本の定着のために適切な内容である。
2	理科	物理基礎	183 第一	物基 309	高等学校 物理基礎	◎	◎	◎	◎	○	/	/	選定	内容・構成とも適切であり、本校生徒の指導に適している。図やグラフが効果的に使われておりわかりやすく、基礎的な内容の記述が丁寧である。
			2 東書	物基 301	物理基礎	○	◎	○	○	○	/	/		実験・観察や科学史に関する優れた資料が充実しており、生徒の興味・関心を高める工夫がなされている。
3	理科	物理	2 東書	物理 301	物理	◎	◎	○	◎	○	/	/	選定	実験の写真や挿絵などが多く、生徒の興味を引く記述が多い。例題が充実しており、基礎基本の定着のために適切な内容である。
			104 数研	物理 304	物理	○	◎	○	○	◎	/	/		実験の写真や挿絵などが多く、生徒の興味を引く記述が多い。例題が充実しており、基礎基本の定着のために適切な内容である。
1	理科	化学基礎	2 東書	化基 301	化学基礎	◎	◎	△	◎	○	/	/	選定	実験の写真や挿絵などが多く、生徒の興味を引く記述が多い。例題が充実しており、基礎基本の定着のために適切な内容である。
			104 数研	化基 308	化学基礎	○	◎	△	○	○	/	/		実験・観察に関する記述が多く、生徒の興味・関心を高める工夫がなされているとともに、科学的な思考の基本概念を育成するために適切な内容となっている。
2	理科	化学	2 東書	化学 302	新編化学	◎	◎	△	◎	○	/	/	選定	実験・観察に関する記述が多く、生徒の興味・関心を高める工夫がなされているとともに、科学的な思考の基本概念を育成するために適切な内容となっている。
			104 数研	化学 306	化学	○	◎	△	○	○	/	/		実験・観察に関する記述が多く、生徒の興味・関心を高める工夫がなされているとともに、科学的な思考の基本概念を育成するために適切な内容となっている。

記入上の注意

- 1 教科・科目順とすること。
- 2 発行の番号・略称、教科書の記号・番号は教科書目録によること。
- 3 すでに使用して次年度も引き続き使用する教科書(生徒が購入しないもの)は学年欄の数字を○で囲んで示すこと。
- 4 教科書の調査の観点に従って評価し、選定した教科書について理由を記述すること。

平成28年度使用高等学校用教科用図書申請書(その6)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価							選定	選定の理由
						①	②	③	④	⑤	⑥	⑦		
③	理科	化学	2 東書	化学 302	新編化学	◎	◎	△	◎	○	/	/	選定	実験・観察に関する記述が多く、生徒の興味をひくものとなっているとともに、科学的な思考の基本概念を育成するために適切な内容である。
			2 東書	化基 301	化学基礎	◎	◎	△	◎	○	/	/	選定	実験の写真や挿絵などが多く、生徒の興味を引く記述が多い。例題が充実しており、基礎基本の定着のために適切な内容である。
2	理科	生物基礎	104 数研	生基 306	生物基礎	◎	◎	△	◎	○	/	/	選定	実験の写真や挿絵などが多く、生徒の興味を引く記述が多い。重要語の解説が丁寧で、基礎基本の定着のために適切な内容である。
			183 第一	生基 308	高等学校 生物基礎	○	◎	△	○	○	/	/		
3	理科	生物	104 数研	生物 303	生物	◎	◎	△	◎	○	/	/	選定	科学的な思考力・判断力・表現力の育成に寄与する資料が分かりやすく整理されて示されている。
			183 第一	生物 304	高等学校 生物	○	◎	△	○	○	/	/		
③	理科	生物基礎	104 数研	生基306	生物基礎	◎	◎	△	◎	○	/	/	選定	実験の写真や挿絵などが多く、生徒の興味を引く記述が多い。重要語の解説が丁寧で、基礎基本の定着のために適切な内容である。
			61 啓林館	地基 303	地学基礎	◎	◎	○	◎	○	/	/	選定	学習内容・構成が適切であり、本校の生徒の実態と指導に適している。また図表がわかりやすくまとめられており、生徒が理解しやすい構成となっている。
2	理科	地学基礎	183 第一	地基 305	高等学校 地学基礎	○	◎	△	○	○	/	/		

記入上の注意

- 1 教科・科目順とすること。
- 2 発行の番号・略称、教科書の記号・番号は教科書目録によること。
- 3 すでに使用していても引き続き使用する教科書(生徒が購入しないもの)は学年欄の数字を○で囲んで示すこと。
- 4 教科書の調査の観点に従って評価し、選定した教科書について理由を記述すること。

平成28年度使用高等学校用教科用図書申請書(その8)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価							選定	選定の理由
						①	②	③	④	⑤	⑥	⑦		
3	芸術	音楽表現	17 教出	音 I 301	音楽 I Tutti	◎	◎	○	◎	○	/	/	選定	基礎・基本をしっかりと押さえることができ、挿絵や資料なども充実しているため、幅広い学習をすることができ、生徒の興味・関心を高める工夫がなされている。
			27 教芸	音 I 303	MOUSA I	○	△	○	○	○	/	/		
1	芸術	美術 I	38 光村	美 I 301	美術 I	◎	◎	○	◎	○	/	/	選定	理論面において基礎・基本的な事項が分かりやすくまとめられているとともに、技術的な内容も多く取り上げられており、生徒の興味・関心を高める工夫がなされている。
			116 日文	美 I 302	高校美術 I	○	○	○	○	○	/	/		
2	芸術	美術 II	38 光村	美 II 301	美術 2	◎	○	◎	◎	○	/	/	選定	現代的な分野や技法が数多く取り入れられており、図版の内容も豊富で、生徒の関心を引きやすく、生徒の実態に適している。
			116 日文	美 II 302	高校美術 2	○	○	○	○	○	/	/		
3	芸術	美術研究	116 日文	美 I 303	Art and You 創造の世界へ	○	○	◎	◎	○	/	/	選定	表現と鑑賞の領域において、各分野の内容が深くとあり、より専門性を高める発展的な学習に適している。
			116 日文	美 I 302	高校美術 1	○	○	○	○	○	/	/		
3	芸術	美術表現	38 光村	美 I 301	美術 1	◎	◎	○	◎	○	/	/	選定	各分野の基礎的な内容が幅広く記載されている。技術の向上を図る教材を豊富で、生徒の主体的な学習を促すものである。
			116 日文	美 I 302	高校美術 1	○	○	○	○	○	/	/		
1	芸術	書道 I	6 教図	書 I 302	書 I	◎	○	○	◎	◎	/	/	選定	基礎・基本の領域をはじめ各分野のバランスが良い。原寸大の資料が適切で理解しやすい。本校生徒の観点から、興味・関心を高める工夫がなされている。
			38 光村	書 I 304	書 I	○	○	△	○	○	/	/		

記入上の注意

- 1 教科・科目順とすること。
- 2 発行の番号・略称、教科書の記号・番号は教科書目録によること。
- 3 すでに使用して次年度も引き続き使用する教科書(生徒が購入しないもの)は学年欄の数字を○で囲んで示すこと。
- 4 教科書の調査の観点に従って評価し、選定した教科書について理由を記述すること。

学校名 広島市立美鈴が丘高等学校

校長名 小林 俊 文

平成28年度使用高等学校用教科用図書申請書 (その9)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価							選定	選定の理由
						①	②	③	④	⑤	⑥	⑦		
2	芸術	書道II	6 教図	書II 302	書II	◎	○	◎	◎	○	○	◎	選定	書道Iの学習をふまえ、偏りが無く幅広く内容が選定されている。図版もカラーが多く見やすいため、創作意欲をわきたたせるものである。
			38 光村	書II 304	書II	○	○	△	○	△	○	△		
3	芸術	書道表現	6 教図	書I 302	書I	◎	○	○	◎	◎	◎	選定	書美の探究や実用における内容が適切で、基礎学習の徹底および発展的学習に適している。	
			38 光村	書I 304	書I	○	○	○	△	○	○	○		
1	外国語	コミュニケーション ケン英語I	50 大修館	コI 312	Compass English Communication I	◎	◎	○	◎	○	○	選定	1単元あたりの語彙数が、本校生徒の学力向上にとつて適切なものである。	
			183 第一	コI 324	Vivid English Communication I	◎	◎	○	○	○	○	○		
1	外国語	英語表現I	50 大修館	英I 306	Departure English Expression I	○	◎	◎	◎	○	○	選定	1単元あたりの語彙数が、本校生徒の学力向上にとつて適切なものである。	
			15 三省堂	英I 303	MY WAY English Expression I	○	◎	◎	◎	○	○	○		
2	外国語	コミュニケーション ケン英語II	183 第一	コII 323	Vivid English Communication II	○	◎	◎	◎	○	○	選定	高校生の関心を喚起するような題材が選択されており、英問英答やリスニング等様々なアプローチャで本文の内容を理解できるよう構成されている。	
			177 増進堂	コII 321	NEW STREAM English Communication II	◎	○	◎	◎	○	○	○		
2	外国語	英語表現II	50 大修館	英II 306	Departure English Expression II	○	◎	◎	◎	○	○	選定	文法的な知識を4技能に無理なくつなげることができ、理解力・表現力ともに身につけられる内容となっており、本校生徒に適している。	
			61 啓林館	英II 307	Vision Quest English Expression II	◎	○	◎	◎	○	○	○		

記入上の注意

- 1 教科・科目順とすること。
- 2 発行の番号・略称、教科書の記号・番号は教科書目録によること。
- 3 すでに使用していても次年度も引き続き使用する教科書（生徒が購入しないもの）は学年欄の数字を○で囲んで示すこと。
- 4 教科書の調査の観点に従って評価し、選定した教科書について理由を記述すること。

校番 高8

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

平成27年7月21日

学校名 広島市立美鈴が丘高等学校

校長名 小林 俊 文

平成28年度使用高等学校教科用図書申請書 (その10)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価							選定	選定の理由
						①	②	③	④	⑤	⑥	⑦		
3	外国語	コミュニケーション英語Ⅲ	212 桐原	コⅢ 323	WORLD TREK English Communication III	◎	○	◎	○	○	/	/	選定	多様なテーマを扱っており、英文量・難度共に本校の生徒に適切であると認められる。また、各レッスンごととにリーディングスキルを養成した構成になっており、長文読解の指導に適している。
			15 三省堂	コⅢ 306	MY WAY English Communication III	○	△	○	◎	○	/	/		
③	外国語	英語表現Ⅱ	61 啓林館	英Ⅱ 307	Vision Quest English Expression II	◎	○	◎	○	○	/	/	選定	各レッスンのモデル文と英文活動が連動しており、英作文力や自己表現力の育成が期待できる。また、既習の文法事項の復習にもなる。分量・難度共に本校の生徒に適している。
			212 桐原	コⅡ 325	WORLD TREK English Communication II	◎	○	◎	○	○	/	/	選定	
1	家庭	家庭基礎	7 実教	家基 304	家庭基礎 パートナートップでつくる未来	○	◎	○	◎	○	/	/	選定	各章の冒頭に具体的なテーマを扱ったコラム等を取り上げることで、現代社会で起っている問題と教科書の内容を結びつけて考えられるようになっている。また、イラストや写真が豊富で、内容を視覚的に理解しやすい。
			50 大修館	家基 309	未来を拓く 高校家庭基礎	○	○	○	○	○	/	/		
②	家庭	家庭基礎演習	7 実教	家基 304	家庭基礎 パートナートップでつくる未来	○	◎	○	◎	○	/	/	選定	第1学年で学んだ知識や技術をさらに発展させ、個人だけでなく班学習の多い演習には豊富な資料やデータが欠かせない。これらが分かりやすくまとめられており、写真やデータが理解しやすい。また、本校生徒に適している。
			7 実教	家基 305	子どもの発達と保育	○	◎	○	◎	○	/	/	選定	
3	家庭	子どもの発達と保育	6 教図	家基 304	子どもの発達と保育 育つ 育てる 育ち合う	○	○	○	○	○	/	/	選定	子どもとの触れ合いが感じられるように、写真やイラストが美しくイメージ豊かに提示されている。多様なコラムが入り広い視点で保育を考えられるなど、説明や資料の内容などが工夫されている。
			6 教図	家基 304	子どもの発達と保育 育つ 育てる 育ち合う	○	○	○	○	○	/	/		

- 記入上の注意
- 1 教科・科目順とすること。
 - 2 発行の番号・略称、教科書の記号・番号は教科書目録によること。
 - 3 すでに使用していても引き続き使用する教科書(生徒が購入しないもの)は学年欄の数字を○で囲んで示すこと。
 - 4 教科書の調査の観点に従って評価し、選定した教科書について理由を記述すること。

校番 高8

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

平成27年7月21日

学校名 広島市立美鈴が丘高等学校
校長名 小林 俊文

平成28年度使用高等学校用教科用図書申請書 (その11)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価							選定	選定の理由
						①	②	③	④	⑤	⑥	⑦		
3	家庭	フード デザイン	7 実教	家庭 301	フードデザイン	○	◎	○	◎	○	/	/	選定	調理実習のメニューやテーブルコーディネートノート例が豊富で、写真やイラストなどを用いた分かりやすい説明がなされている。「食育」「食に関わる仕事」など、選択者の進路希望の観点からも、本校生徒に 適している。 情報モラルやネットワートワーク、HTML言語の記述などがわかりやすく、実習による問題解決的な学習への移行が容易である。
			6 教図	家庭 307	フードデザイン cooking&arrangement	○	○	○	○	○	/	/		
1	情報	社会と情報	7 実教	社情 302	最新社会と情報	○	◎	△	◎	○	/	/	選定	
			104 数研	社情 305	高等学校 社会と情報	○	○	△	◎	○	/	/		

- 記入上の注意
- 1 教科・科目順とすること。
 - 2 発行の番号・略称、教科書の記号・番号は教科書目録によること。
 - 3 すでに使用して次年度も引き続き使用する教科書（生徒が購入しないもの）は学年欄の数字を○で囲んで示すこと。
 - 4 教科書の調査の観点に従って評価し、選定した教科書について理由を記述すること。

(様式4)

広島市立美鈴が丘高等学校平成28年度使用教科用図書選定委員会規約

(設置)

第1条 広島市立高等学校（以下「学校」という。）において使用する教科用図書の選定について審議するため、広島市立美鈴が丘高等学校平成28年度使用教科用図書選定委員会（以下「選定委員会」という。）を設置する。

(組織)

第2条 選定委員会は、委員7人をもって組織する。

(委員)

第3条 次に掲げる者を委員とする。

- (1) 学校の校長・教頭・主幹教諭・事務長・教務主任
 - (2) 保護者代表、学校協力者会議委員、学識経験者等
- 2 委員の任命及び委嘱は校長が行う。
 - 3 委員の任期は、委員会の開催日から開催年の8月末日までとする。

(委員長及び副委員長)

第4条 選定委員会には、委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長は、校長とする。
- 3 副委員長は、委員の互選によってこれを定める。
- 4 委員長は、会務を掌理し、選定委員会を代表する。
- 5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 選定委員会の会議（以下「会議」という。）は、委員長が招集し、委員長が議長となる。

- 2 選定委員会は、委員の3分の2以上が出席しなければ会議を開くことができない。
- 3 選定の内容については、教科用図書を採択する教育委員会の会議が開催されるまで非公開とする。

(調査員)

第6条 選定委員会に、専門の事項を調査させるため、調査員を置く。

- 2 調査員は、学校の教諭のうちから、校長が任命する。

(庶務)

第7条 選定委員会の庶務は、広島市立美鈴が丘高等学校において処理する。

(委任規定)

第8条 この規約に定めるもののほか、選定委員会の運営に関し必要な事項は、校長が定める。

附 則

この規約は、平成27年6月16日から施行する。

広島市立高等学校教育課程編成基準

広島市教育委員会

広島市立高等学校の教育課程は、関係法令並びに平成21年3月9日付け文部科学省告示第34号で公示された高等学校学習指導要領（以下「新学習指導要領」という。）に基づいて編成するものとする。

- 1 普通教育に関する各教科・科目の標準単位数は新学習指導要領第1章第2款の2に、専門教育に関する各教科・科目の標準単位数は新学習指導要領第1章第2款の3に基づくものとする。
- 2 次の場合には、あらかじめ広島市教育委員会と協議するものとする。
 - (1) 新学習指導要領第1章第2款の4の規定により、「学校設定科目」を設ける場合。
 - (2) 新学習指導要領第1章第2款の5の規定により、「学校設定教科」及び「当該教科に関する科目」を設ける場合。
 - (3) 新学習指導要領第1章第3款の1の「ただし」以下の規定を適用する場合。
 - (4) 新学習指導要領第1章第3款の2(1)の「ただし」以下の規定の適用により、普通教育に関する各教科・科目の単位を、専門教育に関する各教科・科目の単位数に含める場合。
 - (5) 新学習指導要領第1章第3款の2(2)の規定より、専門教育に関する各教科・科目の履修をもって、すべての生徒に履修させる各教科・科目の履修の一部又は全部に替える場合。
 - (6) 新学習指導要領第1章第3款の2(3)の規定より、職業教育を主とする専門学科において、総合的な学習の時間の履修をもって課題研究等の履修の一部又は全部に替える場合、また、課題研究等の履修をもって総合的な学習の時間の履修の一部又は全部に替える場合。
 - (7) 新学習指導要領第1章第5款の4(4)ウ規定を適用する場合。
 - (8) 新学習指導要領第1章第6款の1(3)の「また」以下の規定の適用により、単位の修得の認定を学期の区分ごとに行う場合。

備考

この基準は、平成25年4月1日以降の高等学校第1学年入学者に係る教育課程から適用する。